大井幼稚園広報　Ｎｏ．１４　　令和６年２月１日

# かけはし

新しい年を迎えた３学期が始まってから早３週間が過ぎました。インフルエンザの流行もおさまり、子ども達は元気に園生活を送っています。始業式には、２学期のめあてにした「よい目」「よい耳」「よい口」に加えて「よい頭（自分の頭でしっかり考えよう）」と「よい心（友だちに優しくして、みんなで助け合おう）」もがんばってほしいと話しました。黄組さんは１年生に、桃組さんと赤組さんは一つ上の組になるために準備をする期間です。３学期の行事や日々の活動を通して、しっかりと成長し、次のステップへと進んで行けるように、職員一同、精一杯かかわっていきたいと思っています。

## 初詣（１月 12 日）

春日神社の入口にある石鳥居は岡山県の重要文化財だそうです。

幼稚園のとなりにある春日神社に初詣に行きました。一人ずつ鈴を鳴らして、礼や拍手の仕方を教えてもらって拝みました。どんなことをお願いしたのかな？みんなにとってよい年になりますように！

## 「１年生になったら」収録（１月 17 日）

笠岡放送の「１年生になったら」の収録がありました。黄組の友達が、１年生になったらがんばりたいことをカメラの前で宣言する姿を一人ずつ撮影してもらいました。どの子もとても緊張している様子でした。最後は、園舎の前で全員の様子を撮影してもらいましたが、この時はみんな笑顔いっぱいでカメラマンのお兄さんやお姉さんに声をかけたり手をふったりしてのりのりでした。

## 寒さをふきとばせ（マラソン・なわとび・凧あげ）

１月中旬には最強寒波が到来し、早朝には氷点下の気温が続くなど本格的な寒さになりました。そんな中、子ども達は元気いっぱいに外で体を動かしていました。毎朝、なかよしタイムの最後にマラソンやなわとびに挑戦しています。マラソンは、グランドを大きく一周しますが、曲がかかっている間自分のペースで走り続けます。「今日は何週走った。」

「休まず走れた。」など自分なりに振り返りながらがんばっています。なわとびは、好きな跳び方を練習した後、自分の記録更新をめざして一人ずつみんなの前で跳びます。みんなで数を数えてベスト記録が出ると全員が大喜び。はじめた頃と比べると、みんな大きく記録が伸びています。マラソンもなわとびも自分なりのめあてをもって、達成感を感じながら楽しく取り組んでいます。

凧あげは、まず凧作りからです。思い思いの絵を描いたり、年長さんは骨やしっぽをつけたりして「MY 凧」を完成させました。はじめの頃何日かは、糸を短くして園庭を走りながら凧あげをしました。それでも十分に楽しめましたが、もっと広い場所で凧あげをしようということになり、23 日に大井グランドで、みんなで凧あげをしました。風が強く、走ったりタイミングよくひっぱったりすると、勢いよく凧があがりました。糸を伸ばして何メートルも上まで高くあげた子もいました。「あがった！あがった！」「見て見て！すごい高い！」子ども達は凧あげの楽しさを満喫したようでした。

## 誕生会（１月 25 日）

１月生まれの〇〇さんの誕生会をしました。誕生日列車に乗って笑顔いっぱいの〇〇さんが登場。歌を歌ってもらったりプレゼントをもらったり、記念撮影をしたり副園長先生のおんぶがあったり、誕生日シアターで好きなものの紹介があったりと盛りだくさんの内容に大満足の様子でした。後半のゲームは、先生も加わって２人組のチームで「ふうせん羽子板」をしました。手に汗にぎる大熱戦で大いに盛り上がりました。